

障害のある子の家族が

知りたい『親なきあと』

～『親あるあいだ』の準備～



講演者

渡部 伸

「親なきあと」相談室主宰
東京都行政書士会世田谷支部所属
2級ファイナンシャルプランニング技能士
世田谷区区民成年後見人養成研修終了
世田谷区手をつなぐ親の会 会長

【収録内容】

- はじめに
- お金で困らないための準備
 - 本人がお金で困らないために
 - 生活を支える収入
 - 住居費などの支出
 - 「親なきあと」の生活を支える仕組み
 - ・ 遺言 · 福祉型信託制度
 - ・ 障害者扶養共済制度
 - ・ 個人型確定拠出年金(iDeCo)
 - ・ 成年後見制度
 - ・ 日常生活自立支援事業
 - ・ いざというときのセーフティネット
- 生活の場の確保
- 日常生活のフォロー
- まとめ

商品番号 F19-S

5,000円+税(全1巻・113分)

※本DVDは、2018年5月に行われたセミナーを収録したものです。

知的障害のある子どもがいる親にとって、自分たちがいなくなったあと、面倒をみられなくなった子どもの生活はどうなるのかは、とても大きな心配事です。しかし、その不安は漠然としていて、「心配はしているけど実際の準備は何もしていない」という方が多いのではないかでしょうか。

このDVDでは、障害を持つ子どもの親なきあとについて、「**お金で困らないための準備**」、「**生活の場の確保**」、「**日常生活のフォロー**」にフォーカスをあてて、その中でも特に、親なきあととの経済的な問題を詳しく解説します。

制度や福祉サービスを理解し、現状を把握することで、将来のために今できることが見えてきます。そうすることで、将来に対する漠然とした不安も軽減されるのではないでしょうか。

ポイントを絞って解説しておりますので、これから学ぶ方にとっても理解しやすい内容になっています。是非このDVDをご覧いただき、できることから少しづつ「親なきあと」の準備をしていただければと思います。

暮らしの場によって違う生活費

- 入所施設のお金の仕組み
 - 一定のお金がもらえるように設計されている
 - グループホームのお金の仕組み
 - 基本は障害年金でまかなえるようになっている
 - ※ただし地域によって賃料助成金の差額が大きい、確認が必要
 - (例1) 収入・障害基礎年金2級6.5万・福祉手当1.7万=8.1万
家賃助成・国、都、区一ヶ月6.5万・光熱水費、日用品費=11.5万=−収支+2.0万
 - (例2) 収入・障害基礎年金2級6.5万+6.5万
家賃助成・国の方1万=合計7.5万
支出・家賃1.5万・食費・光熱水費、日用品費=4.6万=−収支+2.9万
 - 賃貸住宅に住む場合
 - 家賃に対する賃料的助成措置は無いが、入居に必要な支援を行う、居住サポート事業あり

成年後見を利用するにはまだちょっと…という人に

- ▶ 親が元気なうちに以下の制度をスタート
 - 自分の体力や判断力が衰えてきたら、その時には子どものために成年後見制度を利用できるように準備
- ▶ 任用後見制度 - 親が任用後見契約を結び、子どもの後見立てを働き掛けてもらうことも契約事項に入れておく
- ▶ 日常生活自立支援事業の利用
- ▶ 親自身の社会参加(親の会、趣味のサークル、ボランティア活動…)
 - いざというときのセーフティネット
 - 接点が多いほど気づいてもらいたい!

できることから少しづつ!

現状を知り、将来を見据えた準備を!

商品詳細・ご注文は通販サイトから… www.japanlaim.co.jp/ サンプルムービー配信中

JLC ジャパンライム株式会社 TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14

ジャパンライム F19

検索

【お申込み・お支払い方法】○ご希望の商品番号を指定し、電話かFAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3~6営業日後でお届けします。
○送料は1回につき741円+税。 ○到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。 ○カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割も可)。

2018.07

F19